発行・社会福祉法人那須烏山市社会福祉協議会 (事務局・保健福祉センター内) ☎0287-88-7881 E-mail:mail@nasukarasuyama-shakyo.or.jp ホームページ:http://www.nasukarasuyama-shakyo.or.jp/

12 F No. 165



台風19号により被災された方へお見舞い申し上げます。



那須烏山市災害ボランティアセンターへのご支援・ご協力ありがとうございました。

10月12日に東日本に上陸した台風19号は、200ミリ以上という大雨が降り市内各地で道路の冠水や床上・床下浸水などの被害が多く発生し、多くの市民が被害に遭われました。

そこで本会では、すでに那須烏山市と協定済みで

あった「災害ボランティアセンター設置等に関する協定」に基づき「那須烏山市災害ボランティアセンター」を設置し、10月14日より被災された方々に対して、被害を受けた家屋等の片付けや泥だしなどのボランティア活動を実施しました。











本会の災害ボランティアセンターには、

温かい気持ちが那須烏山市へ

個人ボランティアさんをはじめ、

多くの企業や団体等が集結して

県内外よりたくさんの 被災された方々が1日

くださいました。

活動延べ回数50回、

など。11月20日現在、ボランティア者数は180人。支援件数36件、

ボランティア派遣数は延べ278でした。

活動は、被災された方々の居住する家屋内外の片付けや泥だし

でも早く日常生活を取り戻すことを願い、

災害ボランティアセンターとは

防災ボランティア活動をサポートする

災害ボランティアセンターとは?

災害時に設置される被災地での防災ボランティア活動を円滑に 進めるための拠点です。近年では、被害の大きな災害に見舞われ たほとんどの被災地に立ち上げられ運営されています。

災害ボランティアセンターの運営の担い手

一般的に、被災した地域の社会福祉協議会、日頃からボラン ティア活動に関わっている人たち、行政が協働して担うことが多 いです。被災地外からの災害ボランティアセンター運営経験者が 関わる場合もあります。

ボランティアセンターの活動内容

【被災地のニーズの把握】

- ・家の片付け、避難所でのお手伝いなど、被災地の 暮らしのニーズを収集します。
- ・地域の実情をご存じのリーダーの人たちなどを通 じてニーズの収集を行うほか、チラシを配布した り、直接要望を聞いて回ります。



【ボランティアの受け入れ】

- ・災害ボランティアセンターを立ち上げた場所を、被災地内外に情 報発信し、活動を希望するボランティアの受付を行います。
- ・ボランティア活動を希望する人は、まずは災害ボランティアセン ターを訪れ、状況把握や活動の準備をすることになります。
- ・被災地外から来るボランティアバスの受け入れに係る便宜を図ります。

【人数調整・資機材の貸し出し】

- ・被災された人たちからのニーズにあわせて、必要 なボランティアの人数などを調整します。
- ・活動のために道具が必要な場合、それらを準備し て貸し出します。

【活動の実施】

・要望にあわせて、ボランティアが家屋や避難所などで活動をします。

【報告・振り返り】

- ・活動結果、気がついたこと、住民からの要望などを報告し、その 後の活動のために活かします。
- ・改善すべきことがあれば、センターを運営する人たちで話し合っ て、対応を考えます。

では、 け支援にあたって参りました。 那須烏山市社会福祉協議会

て、被害を受けた住家の片付 社会福祉協議会等の協力も得 ボランティア、NPO、近隣 市等との連携により、多くの 自治会、民生委員児童委員、 ンティアセンターを設置し、 10月14日から災害ボラ

お知らせ

援センター」として、 お願いいたします。 解とご協力をどうぞよろしく を合わせていくことが何より の協力を継続して参ります。 づき、「なすから暮らし復興支 大切だと信じております。 かと課題もある中ですが、一 山市での復旧復興支援活動へ つひとつ、みんなで知恵と力 引き続き、皆さま方のご理 今後は、これらの調整に 未曾有の水害を受けて、何

協議会「災害ボランティアセ 支援体制を構築しました。 の必要性を鑑み、 いただきます。 月29日をもって閉所とさせて ンター」としての活動は、 よって、那須烏山市社会福祉 携したボランティア等による 社協、NPO等関係機関が連 る生活支援に係る課題(ニー ズ)へ対応する受け皿づくり 同時に、制度以外で発生す 地域と市、

が展開されています。 復旧復興に向けた被災者支援 種制度に基づく応急救助から 援法などの適用を受けて、 害救助法や被災者生活再建 在 那須烏山 市でも、

「地域の福祉をより良くするための視察研修会」での学び



しました。 る、視察研修会を初めて実施 祉計画推進に係る実務者によ 当該計画事務局部会と社協 9月26日、本市の地域福

制を構築するため、利用者 報共有化や、平成26・27年 データベースを一元化した情 題に適切に対応していける体 事業を平成28年度から受託。 が、茨城県東海村での先進的 ロジェクトのメンバー16人 総合的な相談体制づくりプ 生社会づくりに向けたモデル 連携して、国が掲げる地域共 な取組みを学んできました。 村社協では、昨今の福祉課 東海村では、村と村社協が

> を進めてきていました。 かした、総合支援体制づくり 係機関とのネットワークを生 しを実施するなど、 地域や関

や各種相談を総合的に受け止 とができました。 める窓口、機会を創出するこ で、コーディネーターの配置 モデル事業を利用したこと

りました。 行うことが大切」と説明があ 軸。そのためにもニーズの吸 と関係機関が連携することが 役割を果たす東海村社協の職 い上げとその支援を総合的に ニーズの解決に向けて、地域 員からは「すべては個々の コーディネーターとしての

出ました。 らは「各種制度以外の課題に てみたい」と前向きな意見が とがわかった。本市でもやっ サービス開発にもつながるこ 合う場があることで、新たな 対して、関係者が一緒に話し また、参加したメンバーか

いします。 で、皆様どうぞよろしくお願 るために努めて参りますの 今後、これらの気づきを基 地域の福祉をより良くす

度の2か年で大幅な事業見直

那須烏山市心身障害児 者療育訓練



児者療育訓練が開催され、 員24人が参加しました。 わたり、那須烏山市心身障害

睦や普段親子での外出が難し しています。 い会員の外出機会として実施 この事業は、会員同士の親

した。 面に訪れ、塔のへつり、大内 宿、飯盛山の見学等を行いま

がありました。 難しくなっている。このよう 化し、子どもと一緒に外出が 非常にありがたい」等の意見 な外出や親睦を深める機会は



10月5日、6日の二日間に

本年度は、福島県会津方

参加者からは、 「親も高齢

嘱託職員募集

●嘱託事務職員を募集します。

◇仕事内容:ボランティアセンター業務、地域福祉活動

◇必要資格:普通自動車免許、パソコン操作(エクセ 推進業務、福祉団体支援業務など

ル・ワードなど)

金:月額152,000円(賞与有)

◇勤務時間:月~金曜日:午前8時30分~午後5時15 分

土・日・祝祭日・年末年始休暇有

◇勤務場所:社会福祉協議会本所 (田野倉)

◇応募方法:履歴書(写真貼付)に必要事項を記入の

左記問合せ先まで申し込む。

■問い合せ:那須烏山市社会福祉協議会

☎0287-88-7881 本所(那須烏山市田野倉85―1

●嘱託常勤ヘルパーを募集します。

◇必要資格:介護福祉士、 者研修修了者(取得見込を含む) ヘルパー2級、 介護職員初任 普通自動

車免許

♢賃 金 :月額152,000円(賞与有

◇**勤務時間:**週休2日制:午前8時30分~午後5時15

◇勤務場所:社会福祉協議会鳥山支所 初音9―7

◇**応募方法**:履歴書(写真貼付)に必要事項を記入の 上、資格証明書の写しを添えて、 左記問合

せ先まで申し込む。

■問い合せ :那須烏山市社会福祉協議会 本所(那須烏山市田野倉85―1)

☎0287−88−7881



ボランティアセンターをより

不要入れ歯が、世界の子供たちを救う~不要入れ歯ご寄附のおねがいっ

ご家庭で不要になった入れ歯はございませんか。 那須烏山市社協では、NPO法人日本入れ歯リサイ クル協会と協力し、入れ歯に使用されている金属を リサイクルして福祉活動に役立てるため、不要入れ 歯を回収しています。不要入れ歯は回収後、資源と してリサイクルし、その益金が(財)日本ユニセフ 協会と那須烏山市社協に寄付されます。那須烏山市 社協では、その寄付金を地域福祉活動の推進のため に役立てています。



- ◆回収ボックスの設置場所: 社協本所 烏山支所
- ◆寄付方法:汚れを落とし、熱湯か入れ歯洗浄剤(除菌タイプ)で消毒し て、新聞広告等の厚手の紙で入れ歯を包み、回収ボックスに備え付けのビ ニール袋に入れて投入して下さい。

ぜひ、家庭内で不要となった入れ歯がありましたら寄附いただき、福祉の 推進のために役立てていただきますよう、よろしくお願いします。

今月のごちそう さまでした!



烏山地区

メニュー(10月9日) 配食数39食

・ごはん・コロッケ・切り昆布と 厚揚げの煮物・ポテトサラダ・大 根ときゅうりの漬物・みかん

ここでは、毎月配食サービス ボランティアの皆様が作って いるお弁当を紹介します。

ボランティア関係の情報がありましたら、ぜひお寄せください。お待ちしています!! 問合せ先 市社会福祉協議会(ボランティア担当::石井・大森) **な**88-7881

生活上の心配ごと相談 (時間9:00~12:00)				
場所	期 日			
本 所(田野倉) (時間9:00~12:00)	12月18日(水)(行政·人権相談併催)			
保健福祉センター☎88-7881	1月15日(水)(行政·人権·県民相談併催)			
烏山支所 (初音) (時間9:00~12:00)	1月1日(水) 正月につき休み			
(時间9.00~12.00) (社会福祉センター☎84-1294	2月5日(水)(行政·人権·県民相談併催)			

協力事業所と受注作業 (8・9月分)						
すずらん	2 88-0840	あすなろ	2 82-3141			
丸星食品(株) (㈱シオダ (旬菊地製作所	切干大根袋詰め ピン取り出し ・袋詰め他 スペア組み他	(前大森紙器 エム・シー・アイ(株) (南坂本製作所 (南菊地製作所 (南宝積寺タクシー アンフェリーク (株)三森製作所	箱折り 自動車部品選別等 自動車部品選別等 ゴーグルケース等 箱折り等 箱折り等 布切り			

寄 付 (敬称略) 8月1日~9月31日	福祉サービス利用状況 (10月末現在)	
社会福祉振興基金	介護保険サービス	
東北化工㈱ 従業員一同 9,328円 金井町若集団不動損縁日 8,502円 寄付	ホームヘルプサービス 117件 ケアプラン作成 190件 介護予防ケアプラン作成 51件	
* * * * * * * * * * * * * * * * * * * *	介護保険以外のサービス	
善意銀行 川手トヨ お米 60Kg	有償ホームヘルプ 13件 障害者ホームヘルプ 9件	
烏山地区配 食サービス へ	児童発達支援事業契約数 25件 放課後等デイサービス契約数 41件 障害児相談支援契約数 98件	
	あすてらすサービス契約数 40件	

- (アルミ缶(単位:個)	(敬	称略)(8月1日~9月31E) \
	すずらん 1	88-0840		あすなろ ☎82-314	11
	中滝小森川岩大野大高永碓吉野横吉露露露横佐木橘横斎植愛((((((((((((((((((((((((((((((((((((1 1 1 1 1 1 1	600 150 130 157 183 190 260 140 640 200 148 270 150 400 400 600 200 200 200 200 200 200 200 200 2	相あ回名中一年源を大大大大・大神学上工工・金川県小巻小小小坂澤JA塩下下下駅小高高高高高高高高高高高高高高高高高高高高高高高高高高高高高高高高高高	300 600 300 1.150 910 1.350 1.350 1.500 1.5
	(101 20,220		ا الاسام الاسام	JUU 11/